

日日是Oracle APEX

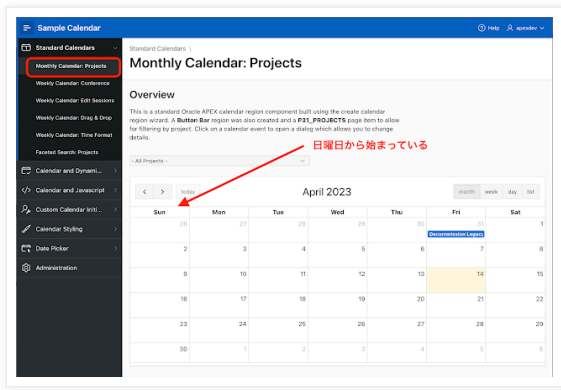
Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2023年4月14日金曜日

カレンダーを月曜日から始める

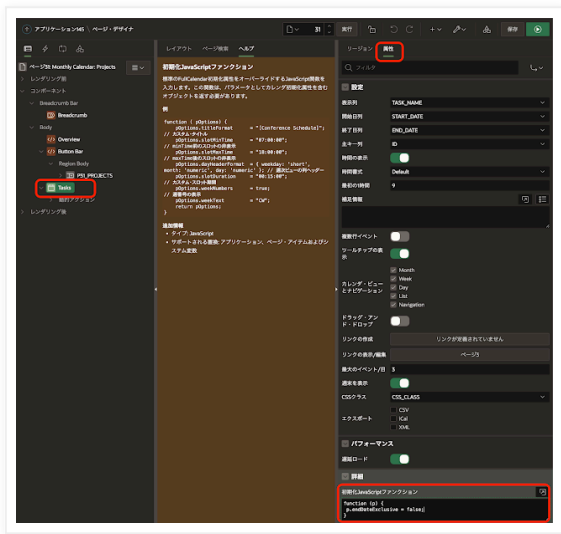
標準のカレンダを月曜日から始める方法を紹介します。Oracle APEXのギャラリーに含まれているサンプル・カレンダを使って確認します。

デフォルトではカレンダーは日曜日から始まります。



ページ・デザイナを開いて、**カレンダー・リージョン**の**属性**を確認します。一般にリージョン固有の設定（この場合はカレンダー）は、**プロパティ・エディタ**の**属性**に含まれます。

開始する曜日の指定は、設定には含まれていません。また、詳細の初期化JavaScript関クションのヘルプにも、そのような指定は含まれていません。

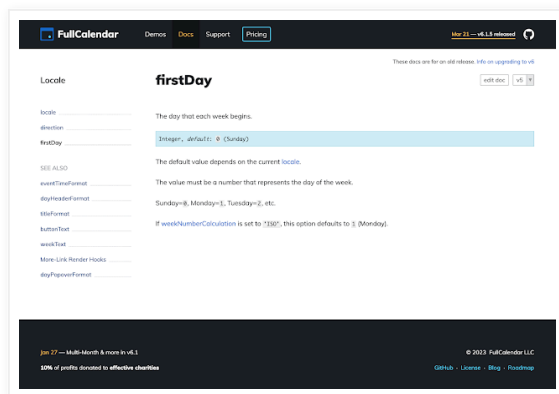


Oracle APEXのカレンダー・リージョンは、実際は[FullCalendar](#)です。そのため、FullCalendarに機能として含まれていれば、Oracle APEXから（設定やヘルプに含まれていなくても）利用することができます。

コンポーネントのバージョンに注意が必要です。Oracle APEXにバンドルされているJavaScriptコンポーネントは、必ずしも最新ではありません。バージョンはリリース・ノートに記載されています。FullCalendarは5.11.2がバンドルされています。FullCalendar自体の最新バージョンは6.1.5（2023年4月14日現在）です。

FullCalendarのドキュメントを確認すると、**firstDay**というプロパティが見つかりました。

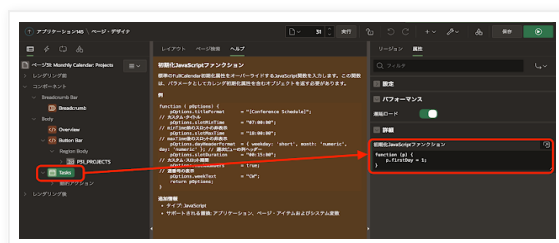
<https://fullcalendar.io/docs/v5/firstDay>



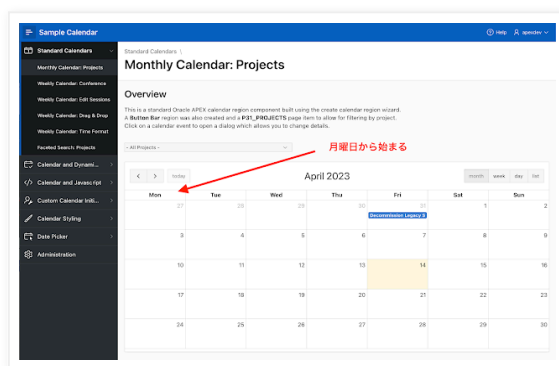
firstDayを1とするとカレンダーが月曜日から開始されます。（デフォルトは0 - 日曜日）

以下のコードを詳細の初期化JavaScriptファンクションに記述します。

```
function (p) {  
    p.firstDay = 1;  
}
```



ページを実行すると、カレンダーが月曜日から始まっていることが確認できます。



カレンダー以外にも、3rdパーティのJavaScriptコンポーネントを使って実装されているリージョンやページ・アイテムがあります。チャートであればOracle JET、リッチ・テキスト・エディタであればCKEditor5、マップ・リージョンであればMapLibreのドキュメントを参照することにより、それらのコンポーネントに実装されている機能をさらに活用することができます。

以上です。

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 15:04

共有

◀

ホーム

▶

[ウェブ バージョンを表示](#)

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.
